



平成29年7月20日

各位

上場会社名 株式会社 ホテル、ニューグランド
 代表者 代表取締役社長 濱田 賢治
 (コード番号 9720)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 岸 晴記
 (TEL 045-681-1841)

平成29年11月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は平成29年7月20日開催の取締役会において、平成29年7月6日公表の平成29年11月期第2四半期の業績と、第3四半期及び第4四半期における婚礼の受注動向等を踏まえ、平成29年7月6日に公表した平成29年11月期の通期業績予想を修正することといたしましたのでお知らせします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年11月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年12月1日～平成29年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,500	22	18	12	11.16
今回修正予想(B)	5,000	△400	△400	△370	△344.22
増減額(B-A)	△500	△422	△418	△382	
増減率(%)	△9.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成28年11月期)	4,484	△597	△601	△940	△810.22

修正の理由

売上高は第2四半期累計期間の実績において、宴会部門・レストラン部門の婚礼件数が予測を下回り予想値を129百万円下回る結果となったことに続き、第3四半期及び第4四半期においても宴会部門の婚礼受注件数が予測を大幅に下回り、予想値よりも341百万円下回る見込みとなりました。これは前期に実施した本館大規模改修第2期工事(平成28年6月～9月末)による工事期間中の婚礼受注件数の減少が当事業年度にも影響したことによるものであり、第2四半期累計期間の実績及びその後の受注状況を加味した結果、第3四半期及び第4四半期ではこの影響が強まるものと見込まれたことから、通期では予想値を500百万円(9.1%)下回る見込みとなりました。この売上高減少に伴う営業利益への影響額は276百万円の見込みであります。

販売費及び一般管理費は第3四半期において、ホテルの給排水設備の一部が破損したことに伴い、既存の給排水設備や電源設備等の基幹設備について点検を実施するため、新たに修繕・更新費用97百万円及びその他費用18百万円が発生する見込みとなりました。この結果、営業利益、経常利益及び当期純利益は予想値を大幅に下回る見込みとなりました。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき算定した見通しであり、今後の経済状況の変化及び様々な要因によって、実際の業績は予想値と異なる場合があります。

以上